

広報

南陽家族

2017年
秋号

南陽家族 第54号
 発行日:平成29年11月15日
 発行:東京都杉並区高井戸西1-12-1
 社会福祉法人 沐風会
 介護老人福祉施設グループ
 南陽園:Tel.03-3334-2159 / Fax.03-3334-1745
 第二南陽園:Tel.03-3334-2197 / Fax.03-3334-1748
 第三南陽園:Tel.03-3334-2193 / Fax.03-3334-2198
 編集:沐風会介護老人福祉施設広報委員会
 発行責任者:南陽園園長 百瀬 律子



皆様、ご長寿おめでとうございます。
 これからもお元気にお過ごしください。

この夏、ちょっとした縁があり京丹後で田舎体験してきました。そこは日本三景「天の橋立」の北西、山間の里山のような風景が広がる場所です。運営するNPO法人は、「自然と共生・共存」をコンセプトに、環境に負荷をかけない循環型ライフスタイルを目指して、地域の活性化に取り組んでいます。

そのNPO法人は広い敷地に茅葺きの古民家を移築して民家苑をオープンする構想もあり、300年前の古民家3棟が現在移築されています。係の方の話によれば、古民家は元の場所で解体し、補修や交換する部材を用意し一旦建て直します。それをまた解体し、部材の状態にした上で移送し、新しい場所に建て直すといった工程を経るそうです。

茅葺きの家は、約30年に一度は茅の葺き替えが必要になります。昔は集落の各戸が、毎年一定量の茅を確保して皆で持ち寄り、年ごとに順番に集落総出で葺き替えしていくものだそうです。暮らしの切実さに裏打ちされた互助システムといったような共同性がそこにはあります。超高齢社会・人口減少社会における互助システムはどうなるのかと思ったところで、雑草処理の為に放牧されているジャージー牛が、突然走って向かってきて、私は転びそうになりました。

慈雨晴天

サービスマナー研修

講師:医療法人社団 曙光会
理事長 及川 信哉 様

職員全員が受講する、サービスマナーの研修会を全6回開催しました。この悉皆研修は、毎年テーマを決めて行っており、サービスマナーに欠かせないコミュニケーションについて学びました。

コミュニケーションの目的として、情報伝達、情報共有、相互理解、信頼できる関係づくりがあります。コミュニケーションには、言葉によるものと、言葉以外の表情や動作等によるものがあります。ご利用者に安心感を与え、不快な印象を持たせないことが大切で、「介護者が笑顔で接すれば、高齢者も笑顔で反応すること」を強調されていました。



看取り エンゼルケア研修

9月29日「看取り エンゼルケア研修」が行われました。

この研修は、施設での看取りに対するご希望が増えたこと、また看取りを行っていく中で職員のご利用者・ご家族への対応をより良いものにしたいという思いが強くなり、研修の開催を希望する声が聞かれたため、開催することとなりました。

講師は、美粧衛生師・遺体感染管理士の橋本佐栄子先生です。ご遺族に寄り添う対応の仕方やエンゼルケア(死後のケア)を、実践的でわかりやすいお話と動画で約1時間学びました。参加者は、三特養から合計60名以上となり、熱心に受講していました。

この研修で学んだことをいかし、人生の最期を迎えるご利用者、そのご家族に職員である自分たちができる事を再度考えていきたいと思います。

開催に関し、セレモニーなど行う株式会社杉田フューネスにご協力いただきました。感謝申し上げます。



アクティブ福祉 in 東京'17

第12回高齢者福祉実践・研究大会「アクティブ福祉 in 東京'17」が9月27日(水)に新宿の京王プラザホテルで開催されました。当日は、各施設・事業所関係者、学生、一般の方など合わせて約1300人の来場があり、研究発表では9会場に分かれ、69題の口演発表、10題のポスター発表が行われました。当法人からは、南陽園と第二南陽園が参加し、1題ずつ口演発表を行いました。



南陽園

機械浴室へのリフト導入による職員の身体的負担と意識の変化 ～「よっこいしょ」の聞こえない施設を目指して～

発表者：菅野拓哉ケアワーカー・飯塚弘幸ケアワーカー

南陽園では、職員の腰痛予防のため、持ち上げない移乗介助を行うためのスライディングボード・フレックスボード、モジュラー型車椅子、リフトインバスの導入を図ってきました。しかし、導入後も腰痛を訴える職員があり、機能訓練委員会で新たな予防策を検討し、機械浴室への天井走行リフトの導入を決定しました。

導入後はフロアにより使用頻度にはらつきがあったため、機能訓練委員及びリフト導入後の効果を実感している職員を中心にフォローアップ研修を実施し、使用方法の確認など環境を整えることでリフトへの理解を深めました。その結果、職員全体に意識変化が見られ、リフト使用が定着しました。

腰痛による職員の離職を防ぎ長く働き続けられる環境が、ご利用者が安心して生活できる環境に繋がります。今後も職員の腰痛予防に取り組んでいきます。南陽園のホームページで、使用したパワーポイントをご覧になれます。



第二南陽園

高齢者に対するポジショニングケアの取り組みとその効果に対する研究～声の無い声を聴く～

発表者：藤原長人・伊藤純一

研究前は、介護職員のポジショニングや高齢者の姿勢への理解が低く、クッションの当て方にバラつきがあり、ご利用者の筋緊張を高めていました。そこで、理学療法士指導の下、職員自身がポジショニングを体験し、自ら考え、クッションの当て方が難しいと感じるご利用者に対しては、動画で引継ぎをし、実践していました。また、枕やクッションを用いて、高さや角度を調整したり、日により緊張の度合いに違いのあるご利用者にモニタリングを行うなど、様々な取り組みを行いました。

その結果、クッションの位置を暗記していただけのポジショニングから、理解に変わり、ご利用者の状態の変化に合わせ、見直しや変更の提案ができるようになり、ポジショニングをケアのひとつとして、確率することが出来ました。今後も、本来その人が過ごせるはずの一番安楽な姿勢を探し、近づけていきたいと思います。



南陽園



バスハイク



海ほたるで、ご家族と一緒に食事や散策を楽しみました。

南陽園祭り



射的にヨーヨー釣り。
縁日の雰囲気満点です。



南陽の四季



敬老会



恒例のよさこいソーラン。今年のテーマは「愛」

みんなの音楽会

9月24日(日)、25日(月)浴風会コミュニティホールに於いて、『第43回みんなの音楽会』が開催されました。ご利用者の皆様は、この日のために練習に励んでこられ、ドキドキしながら本番を迎えました。ホールには、素敵な歌声と楽器の音色が響き渡り、観客の皆様より大きな拍手を頂きました。



9月24日(日)

第三南陽園【ゴーゴー第三南陽園】

- ①山小舎の灯 ②田舎のバス

第二南陽園【ザ・ダイニーズ】

- ①証城寺の狸囃子 ②知床旅情

9月25日(月)

南陽園【ハッピースマイル南陽園】

- ①南陽園の歌 ②東京五輪音頭

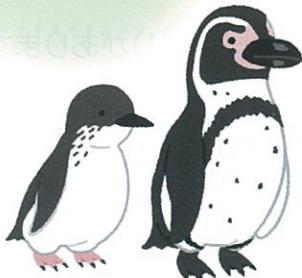
第三南陽園【ほのぼのファミリーズ】

- ①うさぎとかめ ②鐘の鳴る丘

南陽園【南陽園合奏団】

- ①北国の春 ②ミッキーマウスマーチ

第二 南陽園



バスハイク



秋のバスハイクは、水族館にいきました。

敬老会



皆様、おめでとうございます。

敬老会での職員の出し物は、二人羽織でした。

バスハイク



第三 南陽園



神代植物公園へ行って来ました。



敬老会



秋祭り



ご長寿おめでとうございます。

楽しんでいただきました。

お知らせ

ボランティア募集!

傾聴や縫い物、クラブ活動、レクリエーションなどをしてくれるボランティアの方を探しています。

*お問い合わせは:各施設のボランティア担当まで

職員募集!

あなたのお力をお待ちしております

現在、契約職員を随時募集しております。より良い施設づくりのために皆様のお力を貸しください!お待ちしております。

◎介護福祉士の方:時給 1,400円

◎介護職員基礎研修・実務者研修の方:
時給 1,300円

◎ヘルパー2級・初任者研修の方:時給 1,200円

◎資格のない方:時給 1,100円

*お問い合わせは:各施設の採用担当まで

ご意見をお寄せください!

内容に関するご意見ご感想をお寄せ下さい。今後、日常生活の様子やご利用者のお声などを引き続き紹介していきます。皆様のお声をお待ちしています。

*編集担当:佐野(南陽園)、松村(第二南陽園)、
博松(第三南陽園)

〈各施設の連絡先〉

南陽園

TEL:03-3334-2159 / FAX:03-3334-1745

第二南陽園

TEL:03-3334-2197 / FAX:03-3334-1748

第三南陽園

TEL:03-3334-2193 / FAX:03-3334-2198

ホームページ:<http://www.yokufuukai.or.jp>

総合防災訓練

10月25日当法人にて総合防災訓練が行われました。

第一部は、大地震発生を予想した法人全体訓練で、ご利用者への周知訓練や、法人防災会議の開催などを行いました。

第二部は、杉並消防署、近隣町会の皆様にもご参加いただき、夜間の地震発生により、第二南陽園1階から出火したとの想定で、ご利用者の避難誘導訓練を行いました。ポンプ車が出動し、消防隊員が逃げ遅れたご利用者(人形)を救出しました。

参加された皆様、雨の中の訓練お疲れさまでした。



- 日毎に秋も深まり、紅葉の美しい季節となりました。構内の散歩や園外への外出など、ご利用者の笑顔を引き出すことができるよう努めてまいります。(さ)
- 9月の敬老会には、たくさんのご家族が来園され、とても賑やかな会となりました。ご利用のみなさま、これからもお元気にお過ごしください。(ま)
- 敬老会、秋祭り、バスハイクと行事がたくさんあり、ご利用者の笑顔をたくさん見させて頂きこちらも嬉しくなりました。これから寒くなります、皆さまお体に気を付けて下さい。(く)